

令和7年度第1回鈴鹿市応急診療所運営委員会 議事概要

1 日 時

令和7年10月30日（木） 19時30分～21時

2 場 所

鈴鹿市保健センター 会議室

3 出席者

応急診療所運営委員 8人

事務局 6人 合計 14人

4 傍聴者

なし

5 内 容

(1) 挨拶

(2) 会長・副会長の選任

- ・鈴鹿市応急診療所条例施行規則第9条の規定に基づき、委員の互選により、会長には鈴鹿市医師会木村会長が、副会長には鈴鹿亀山薬剤師会若生会長が就任

(3) 利用状況について

- ・令和6年度の利用者は11,963人で、前年度から約2,200人減少した。
- ・令和7年度は9月末時点で昨年度同時期と比べて約1,100人少ない利用者数。
- ・令和7年度のGWは昨年度の75%の利用者数であった。
- ・新型コロナウイルス感染症は、令和6、7年度ともに、7月から8月頃に陽性率が上昇。
- ・インフルエンザは、令和6年度は12月から1月に陽性率が上がり、年末年始にピークを迎えた。令和7年度は9月から三重県で流行期に入り、応急診療所での陽性率も増加している。
- ・令和6年度決算は、令和5年度に引き続き歳入が歳出を上回った。

(4) 薬剤等について

- ・採用薬剤の使用量と、使用期限切れにより廃棄となった薬材量の報告
- ・新規採用薬剤等についての検討

(5) インフルエンザ流行に備えた体制について

- ・年末年始と冬期の診療体制及び人員体制等についての確認

(6) その他

- ・特になし